

## リサイクルの取り組み

### 美化推進の取り組み

京阪線の各駅では、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにポリオワクチンを届けるエコキャップ活動に取り組んでいます。4年前の活動開始から平成25年12月17日までに365,300個のキャップを回収し、446人分のワクチンを届けることができました。この活動は、全社員のリサイクル意識の向上にもつながっています。

また、「きれいな地域づくり」のため、清掃活動を実施しています。



エコキャップ受領書

## 森林保護の取り組み

### 比叡山の間伐材利用促進事業

平成25年度から、比叡山内の所有地約50haを対象とした森林経営計画(5年間)について大津市の認定を受け、間伐材利用促進事業に取り組んでいます。資源の循環と二酸化炭素の固定による地球温暖化防止に貢献するとともに、保水・土砂流出の防止・防風といった多面的機能が持続的に発揮されるよう緑豊かな森林を育てます。

また、平成25年度実施分の二酸化炭素吸収量に関し、「滋賀県森林CO<sub>2</sub>吸収量認証制度」の認証交付を受ける予定です。



比叡山内社有地での伐採作業

## 大津線での取り組み

### エコタイルとウディペット

エコタイルとは、古タイヤなどの使用済みゴムを有効活用したタイルです。再々生も可能であり、環境や人にもやさしい製品です。現在、京阪石山駅、京阪膳所駅、浜大津駅、皇子山駅で使用しています。また、自然木を再現したウディペットはペットボトルを100%利用した再生品で、耐久性に優れメンテナンスも容易です。現在、大津線の京阪石山駅ホーム、京阪膳所駅下りホーム、皇子山駅ホームのゴミ箱に使用しています。なお、ベンチにも同様の製品を使用しています。



エコタイル



ウディペットのゴミ箱

## 私たちが環境活動に取り組んでいます

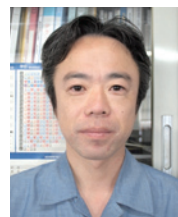
### Message

電気部では地球温暖化防止に向け、LEDなどの高効率照明器具やインバータ制御機器などを採用しエネルギーの効率的利用に努めています。平成25年度には京都地下線(開口部～三条駅間)の隧道照明をLED照明器具に更新した他、京橋駅ホーム・コンコースの空調方式を冷凍機・冷却塔による中央方式から、エアコンによる個別方式に刷新することで消費電力の削減を図りました。

また、工事の計画にあたっては周辺への騒音・振動の軽減に配慮した工法を選定するとともに、グリーン購入法適合商品の採用を積極的に検討しています。今後も環境にやさしい設計を心がけていきたいと思えます。

電気部 技術課  
電力設計担当

大山 勇



工務部保線課では、分岐器改良やロングレール化によりレール継目を減らすことで列車騒音振動の低減を図るとともに乗り心地向上にも努めています。平成25年度は京橋駅構内の分岐器の一部を弾性ポイント化しました。これにより、列車通過時の継目音が低減され、かつ保守作業の省力化にも寄与しています。今後も積極的に環境活動への取り組みを行っていきます。

工務部 保線課  
設計担当

井上 吉一

